



発行所 南観音町4番10号
 広島市南観音町4番10号
 TEL 1371
 観音高校新聞部
 中山佳子
 編集責任者
 印刷所
 三光印刷株式会社

卒業おめでとう!

卒業にあたって



校長

空本敏三

諸君、卒業おめでとう。卒業に当り、諸君も思うことがあるだろう。

「今日ある私とは何か」と「今日ある私とは何か」を考へる時、いたづらに過去をふり返り、自己の榮華に浸ろうとも、また、むねの思いをよびおこそうとも現実はいかんともゆるぎないものである。今日ある自己を肯定し、そこを原動力に、おのが進むべき道を定めなければならぬ。

しからば、おのが進むべき道をいかに定め、邁進すべきか。ここに至って諸君の今日までの研鑽、即ち学業の血肉を問うのである。今日ほど諸学問が発展し、文明文化の発達した世の中は過去にない。それ故に、また、今日ほど一般教養のみならず、それぞれの分野において、自己の確とした専門、長所、よりどころを作り伸ばすことを要求されている時はない。この上に立って明日への方針決定がなされるのである。したがって、今日までの教育が役立つが役立たないかは諸君自身のこれからの姿勢で決るのである。

さらにつけ加えるならば自己と社会との相互作用を考へられたい。社会は諸君を刺激し、ふりまわしているばかりではない。また逆に社会はおのが中心に回

ているのではない。まして大衆をや。社会の連帯、めぐみ、組織の中に自己がある。この意味において、学校職員はもとより、ご父兄の方々すべての恩恵に浴したことを感謝しなければならぬ。

ただ、今日まで諸君は他からの作用、影響を受け入れる事に重点をおきすぎた。しかしこれからは、自分が受けるよりも、他への作用働きかけをも活発にすべくアクティブな姿勢で、邁進してもらいたい。努力にうらうちされた自信と、誇りと、明日への希望と責任ある行動のとれる自分であれということだ。私辻氏もい

自ら学ぼう

学年主任

仲本恭三

っているように、日本の風土に根ざした日本人が、台風の突発性に富む人間であるならば、いっそう持久の火をともしつづけねばならない。

卒業生へ送る

生徒会会長

中川幹朗

卒業生へ送る
 卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。(でも大学入試や就職の事で、それどころではないかもしれませんが)

今、卒業を前にして何を思われますか。高校生活の思い出は数えきれないかもしれませぬ。修学旅行、学園祭、クラブ活動。多感な青春期であるがゆえに、恋に悩んだり、友達とけんかをしたり、進路の事で悩んだり。

毎年思うのですが、残される身としては、非常に寂しさを感ずるのです。自身自身に對してあまりなさを感ずるので。さまざまの形で、先輩には色々とお世話になりました。立派に、先輩の後を継ぐことができるとは、ちよつぱり不安な気もします。いつまでも観音高校の事を思い出して、後輩をそつと訪ねてみ

走り、大学に入ることにのみ専心し、考へるゆとりがないのも無理はありません。合格の晩には、ぜひ一度立ち止って足もとをみつめ、考へてもらいたいと思います。

「大学とは何か。それは何を学ぶかを学ぶ所である」という有名なフンボルト(ドイツの哲学者)のことばがあります。高校までは「教えられ、教わる」ところですが、大学は「教わる」ところではなく、「自ら学ぼう、自らの頭でものを

て下さるよう心待ちにしています。

卒業本当に

おめでとう

定生連会長

和田芳夫

今どんな思いで居られるでしょうか。もう卒業ノヤつと卒業ノ何とか卒業ノと思いは色々かも知れませぬ。四年生の場合、その感じ方は、また強烈なものだと思います。先日皆さんの入学時の写真を拝見した時見知らぬ方が居られるのに気付きました。興味半分は今迄の卒業生について調べますと、入学時に比べ何人かが、卒業時に欠けて居られ、私の拝見した限りではは例外はなかったと思えます。拝見しての教訓は、定時制生活が如何に厳しく、難しいものであるかという事でした。そしてこのような状況の中で卒業の意味を、皆さん自身の生き方や考へ方の「導」として、いつまでも持ち続けられることを、私は信じて疑いません。今迄は半社会人、或るいは生徒であられたわけですが、これら社会人としてまた学生として、力強く歩んで行かれる事を望みます

考へ、主体的に行動する能力を身につける」ところです。「わたしはいかに生きるか」このことを自らに問ふことなくして、「自ら学ぼう」とはできないと思えます。「生きていることは終生学ぶことである」ことを銘記し、安易な気持ちで大学生活、社会生活を送ることなく、自ら学んで確固たる基礎を築きあげるよう心から祈っています。

3年A組

御卒業おめでとうござい
ます。自分の可能性を信じ
て大きく羽ばたいて欲しい
と思います。そして、若者
らしい明るい希望と謙虚さ
を忘れず、「日々これ新たに
を心に、時間を大切にして
励んで下さい。」 永井先生

3年B組

悪癖だらけの人間。欲望
押し流されるままに自らを
委せ、自分で考え感じる所
の総てを口に出すことさえ
出来ない人間。しかし、誠
実に生きていこう。
大塚先生

3年C組

人生はマラソンである。
たとえ途中で歩いても、完
走することが大切である。
自分の健康は自分で管理で
きる人になれ。 久伝先生

はばたけ!

各学級の担任の先生方から
卒業生の皆様へ

3年D組

ある一つの処を「出づ」
ということとは、太陽そのも
のに近づく白い翼を得る事
なのか。はぎ取られること
なのか。僕は知りたい。
小笠原先生

3年E組

二年中途の代打からレギ
ユラーへ進み、今日を迎え
ることができたのは、諸君
のあの素直さと真面目さに
に支えられたからだ。栄光
あれ!
茶堂先生

3年F組

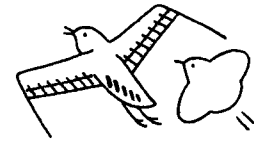
高校時代に培った豊かな
人間性こそ、この情報化社
会の中で真理を求めて生き
るとき、真の力を発揮する
事だろう。大いに活躍し給
え。
山中先生

3年G組

高校卒業は人生における
一つの節だ。これから新し
い生活が始まる。君の未来
は君自身が切り開いていく
他ない。若さを浪費せぬよ
う心したまえ。よき友にめ
ぐまれることを祈る。
衆樹先生

3年H組

つねに繊細な神経をもつ
て構え、決断と実行には、
正しい判断力と大胆な勇氣
をもつてあたるよう、努力
して欲しい。
密山先生

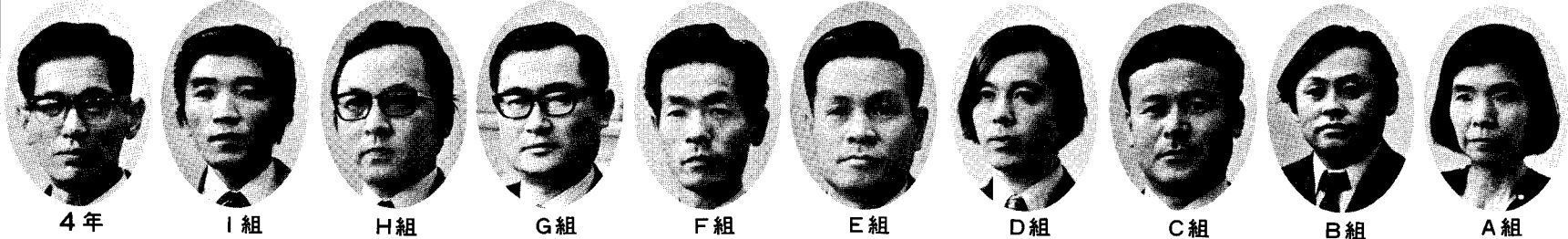


3年I組

同じ道でありながら、毎
日何か新しいものをみつけ
て、楽しい。そんな今日を
明日に継いで、魂のこもつ
た人生をつくりたい。
月よみの光を持ちてかへ
りませ山路は栗のいがの多
きに……良寛
灘尾先生

4年

卒業おめでとう。
元気で働けるしあわせを
喜び、大切にして、何が真
の生きかたかをたしかめよ
う。千載一遇の好機を逸し
ないように。
西平先生



事務用品・文具の店

福文堂

広島市観音本町1丁目16-20
電話 31-5311番

この春、サンフラワーの
おしゃれ服地で
ホームソーイングを
お楽しみ下さい。

高級舶来服地からハギレまで

サンフラワー
おしゃれ服地の切り売り
サンモール店2F
TEL 48-1310

紙屋町店
広島市紙屋町2丁目2番8号 TEL 49-7418

新刊書籍・雑誌

文星堂

広島市観音本町1丁目
TEL 32-2759

本場の味

サッポロ
ラーメン

観音店

卒業生のページ

卒業生の皆様、御卒業おめでとうございます。

在校生一同心からお喜び申し上げます。今、卒業生の皆様の脳裏を駆け巡っているのは何でしょうか、入学式のことでしょうか、それとも林間学校？学園祭、クラスマッチ？修学旅行？etc、それぞれ三年間の忘れ難い数々の思い出を一つずつ思い出していらっしやることと思います。その思い出を掘りおこす材料としてこの新聞を利用していただけたら幸いに思いますが。

最高学年の各クラスに、次の三つの質問に答えていただきます。

- 一、卒業にあたって一句
- 二、高校生活を振り返って
- 三、後輩に一言

3年A組
一、人生にかく悩ましき青い春。

二、この三年間というものは、これからの一生を通じて、個々の生活の根底に、何らかの形で、生き続けるだろう。また、その間に得た友の価値は、次第に大きなものとなっていくだろう。今年の卒業生全員が、それらに基づいて、より大きく人間的に成長することを願う。

三、一生懸命勉強しろ。そして、思いきり遊べ。二度と来ない高校生活、その真の価値は途方もなく大きなものだから。

3年B組
一、春思ひ 乱るる心
春さらざらばいかで心
ゆくわざなるべき

二、卒業新聞の原稿を依頼された。しかし、思い出を語るにはまだ若すぎる。今思い出は深く静かな穴の中で眠っている。起すにはまだ睡眠不足。眠りの世界だから独りで、ふり返らないで歩いて行こう。

三、人間には、実は目に見えない翼がある。今、大きく強くはばたいている。無

限に向かって飛んで行く。限りなく上昇する。初めて地球の重力を感じている。この上昇こそ幸福である。

3年C組
一、散ればこそ、いとど桜はめでたけれ。

二、何と云う有意義な三年間だったのだろう、僕達は何と云う有意義な3年間だったのだろう。僕達が挫折した時、その暖かいまなざしで見守ってくれた先生がた。私達が非行にはしろうとした時も、涙を流して私達を説得してくれた先生がた。私達はその暖い愛を忘れはしません。

三、遊ばなくてはだめだよ。

3年D組
一、わが胸にポプラきざみて、卒業す

二、勉強やクラブは苦しかったけれど、充実した日

など見あきてしまった」のだから。それに、クラスの他の男子(浜田とか伴丈とか)が、いつも僕のもてるのをひがむのだ。僕は今日も憂鬱になってしまったのだ。とその時、浜中がやってきて「松よどつかにええ女がおらんかのう。」というのだった。僕はこの時ほど彼をうらやましいと思ったことはない。

3年G組
一、雪舞いて 思い深まる 学び舎よ

二、今振り返ってみて、三年間という月日は、あつという間に過ぎてしまったように思われます。楽しいことも、苦しいこともありましたが、すべてがなつかしい思い出として私達の心の中に

刻まれています。同時に観音高校で学べたことをうれしく思っています。

三、一・二年生の人達も、卒業を前にして観音高校に来てよかったと思うように有意義な高校生活を送って下さい。では、さいなら。

3年H組
一、ほのぐらき
かすみの中の 門出かな

二、高校生活をふりかえってみて、我々が一団となつて心身を燃やしたの、クラスマッチ・合唱祭・文化祭・体育祭であり、それだけに思い出深く楽しい事が多かったようです。しかし飽くまで学生の本領は勉強です。それを忘れていた者は、今苦しんでいるようです。

三、一・二年の皆さん、勉

強・クラブ・恋愛などと、とにかく納得のいく高校生活をすごしてください。

3年I組
一、初春に 別れる我ら 夢の日々

二、高校生活を振り返ってみて、最も強く印象に残っていることは、学園祭・修学旅行・クラスマッチ・クラスキャンプなど、高校生活の中で一番長かった授業とは直接には関係のないことばかりである。このことは非はいがいには言えないが、やはり少々物足りないし、寂しい気がする。

三、高校時代に、一人でも多くの友人をつくろう！

4年
一、去り行かん
四年の月日 学び舎と

二、多くの思い出の中でもひとときわ印象的であったの

あゝ卒業

お互いさあいちに
なりましょう!

は、先生との親交であった授業はもちろん、それ以外合の先生との人間的なつきあひによつて、高校がただ勉強の場であるだけでなく暖い人間関係を持つことのできるサークルの一つとなつたのはとても印象に残る三、失敗を積み重ねろ。経験は財産である。

卒業するにあたって
前生徒会長
広本 和彦
月日がたつのはほんとうにはやいもので、ついこの前まで上級生の視線に気がつかないながら歩いていたのが、いつのまにか最上級生になり、そして卒業……総合選抜制のため、第一志望ははかない夢に終わり観音にイヤイヤ入学した人

だ。なぜって僕はもう「女

が、今では、その人たちがほとんどに観音高校に入学できてよかったと思っただけでしょう。それも、あらゆる面で未熟な私たちを、懇切丁寧に御指導して下さい。諸先生方のおかげですと言いたいところですが、それに加えて、無形なもの

の伝統というものが、我々全員に真の愛校心(決して右翼的な意味でない)を教えてくれたのだと思います。しかし、在校生のみならずこの自由にあまえてはいけません。この自由にあまえることなく、(ちよっぴりあまえて)新しい自由の創造してこそ、観音の自由の伝統が生き続けるのです!!

私たち卒業生は、高校生から大学生、あるいは社会人となるべく、本校を単立していきます。観音の名に恥じない人間となるべく。諸先生方、売店のおぼさん、そうじをさぼってもちゃんとそうじをしてくれたおぼさん、在校生のみならず、ほんとうにお世話になりました。最後にちよっぴりキザですが、

「大切な、唯一の訓練は、自己訓練である。そして、この自己訓練は、自由を広げ用いることによってのみ身につけることのできるものだ。」(ホワイヘッド)

前定生連会長

林 茂 樹

就職もきまってる、あとはまだ卒業ということにあまり実感はありませんが、しかし、もう私が入学して4年間も立つのです。入学した時は、「これから4年もかよのか」と思うとすごく長いような気がしましたが過ぎてしまえば、何かものたりないような気のする4年間です。この4年間という間に、私はせいといっぱい

生きたのだろうか? 一日一日を、くいなく生きてきたのだろうか? すごくあやふやに思われさみしい気がしますが、この4年間は、決してむだではなかったと思います。時にはつまらないことをして、まわりの人に迷惑をかけた事もありましたが、いっしょに入学し

た者や昔の同級生たちが皆卒業して行く中で、一年多く高校へかよったということとは決してむだではなかったと思います。そして、私は務めながら学校へかよという定時制でしか学べないことも学んできました。これは決してむだではなかったと思います。

青春

私たちは、今、青春のどまん中にいるのだ、それをどのように考え、どう生きるかは、あなた方次第なのだ。そういう観点から、ある雑誌の「青春について」の投書をここで紹介したい。

いまの学生は無気力だ。「やらないう」ことを「できない」という、ぼくたちは若いのだから、もつと力のあらん限り尽くしてあらゆる可能性を試そうじゃないか。「やった」という感情、情熱を精いっぱい出したい。青春とは悲しいことなんだ、苦しいことなんだ、耐えることなんだ。何度踏みつぶされても、またくじけず立ちあがること。自分が正しいと思つたことをやりぬく、やり通すのだ。人間の一生は、若い日をどう生きるかによって決まる。だから一日一日を大切にし努力し、みんなを助け合おうんだ。それが青春の目的だと思う。


上野芳裕

私がこの世に生まれて、いつ始まったのかわからない青春。青春とは自分が選り歩き通した道のことだと思ふのです。いまの私には悩みがあります。でもそれは青春のかたみに、いつかなるものでしょう。悲しくて泣いたことも、友と手をとりあつたことも、みんな何もかも、私が老いた日の、青春のかたみに、いつかなるものと思ふのです。だから、飾りつけのない、ありのままの自分で、急ぐことなく一歩一歩たいせつに歩んで行きたいのです。歌にもあるように——この世は長い坂道だけど、長さじやないよ、人生は……。私も悔いのない青春をすごしてみたい。

小葉正美

青春に対する考え方は、人それぞれだと思ふが、大切なものは、いかに有意義に精一杯悔いなく送るかという事ではないだろうか。みなさんにこの投書を紹介したのは、みんなが感じることは同じでないかもしれないが、今、自分はどうあるべきか、どう生きるべきか、ということを通して考えてもらいたかったからなのだ。この投書を読んで、何かを感じとり、何かを考えることができれば幸いだ。

御 贈 答 品
高級果実・缶詰・ヤマザキパン
ソフトクリーム
フルーツの
かたやま
観音高校となり よろしくね!!
TEL 92-4770

 **シナガワ**
品川製菓株式会社
本店/広島市観音本町1丁目15-2
TEL92-6673-3737
売店/広島市舟入川口町13-19
TEL32-1901
売店/広島市薬研堀5-16
TEL41-6159

古い伝統と高い合格率!!
大学受験 **広島YMCA学園**
— 広大医学部合格率抜群の実績 —
国公立医学進学特別クラス(選抜試験あり)
●京大・阪大特別クラス(選抜試験あり)
●国立理系クラス
●国立文科系クラス
●私立文科系クラス(選抜試験あり)
●美大受験クラス(全11クラス編成)
〈昼間部・夜間部〉
学校法人 **広島YMCA学園**
〒730 広島市八丁堀7-11 TEL 28-2266

フービー&スタック

PELICAN COFFEE SHOP
観音本町バス停前
ペリカン珈琲店

一つになった心

こころをこめた在校生演技

全校生徒の声一つになった合唱

昭和五十一年度卒業生を送る予餞会が、去る一月三十一日に催された。在校生演技、卒業生スピーチ、先生方のかくし芸など、どれもくふうをこらし場内をわきたせた。

去る一月三十一日、本校体育館にて、予餞会が催された。開会は午前十時の予定であったが、やや遅れた最高学年が在校生の拍手の中を入场し終わると、つなぎを着た司会者が現われ、教頭先生による開会宣言があり、予餞会は始まった。まず最初に、オープニングセレモニーとして「学生時代」を全員で歌った。次に在校生が「絶笑」を演じたこれはあの名作「絶唱」をまねていたが、クライマックスである小雪の死がなぜか小雪のおならによる順吉の死となるなど、かなりおもしろくアレンジしてあった。各幕ごとの準備に多少時間がかかったが、衣装を凝らし、歌あり踊りありの熱演ぶり、全校生徒の笑いの涙!?を誘うなど、なか

なかのできて、場内をなごやかな雰囲気にしてくれた次に、最高学年各クラスの代表者によるスピーチがあった。一番目はI組で、アウストラロビテクス民社労働党の改革宣言というものがあつた。二番目はE組、クラスの人たちのあだ名を思い出を折り込みながら紹介した。三番目はF組で、代表者の個人的恋愛経験によって得た、女生徒に対する教訓「男は顔じゃない、心だよ」を唱えた。四番目は四年生で、代表者の趣味である映画と彼の高校生活とのかかわりについて、振り返り語った。ここで前半四クラスが終わり、三年担任の先生方が、かくし芸、進路の決定、を学生服姿で演じられた。このあと、後半六クラスの卒業生スピーチ



諸注意！ 今日の集合状態は……………

目はC組で、学級日誌を端折って読んだ。三番目はD組で、これもまた、たいへんおもしろかった。四番目はB組で、先生のものよね手はじめなどで予餞会を、肩盛り上げた。五番目はH組で現在の教育方針について語った。最後はA組で、修学旅行の文集からいくつか拾って読んだ。これで卒業生スピーチが全て終わった。各クラスに個性があり、全体としては、笑いの要素がかなり含まれており、非常に愉快であった。しかし、何かもう一つ考えさせるものがあつてもよかつたのでは……？最後に、エンディングとして「出発の歌」を全員で歌い上げたが、練習した時のようにうまくいかなかった。予餞会しめくくりのプログラムであつただけに、最後はピシッと決めたかつた。こうして、予餞会の催しものは全て終了し在校生拍手の中を、最高学年は退場した。予定よりも終わりが遅くなったが、それだけ全校が一つになれた意義が大きかつたと言えるだろう。

高校生ともなると、遠くから通ってくる人がたいへん多い。この大半の人がバスを利用してはいるわけである。だから、私たちにあって、バスは非常に身近に感じられるものである。しかし、好きでバスを利用してはいるのではなく、しかたなく乗っているという人が多いであろう。私などこれからバスに乗るのだと思うと憂うつになる。あのうつとうしい人ごみ、そして、女子が悩まされる憎い痴漢。私たちにあっては、痴漢対策が重大な問題なのである。

私のみならずこのような経験のある人は多いだろう。最近になって、ひどく変態者がふえた気がするのは私の思い過ごしだろうか。助けてくれるはずのまわりの人は、その行為に気付いて見ても、見て見ぬふりをしてい

て下さい」とか「ちかん！ とか言う勇氣もなく、ただ逃げるだけになってしま

られない。この時が一番つらい。 だいたい痴漢というものは、私たちを上から下までジロジロと見る。そして、

つつけ、だんだんとその手を上へあげてくる。私たちはもう気がきではない。ひじて防いでも男の力は強い。なかなか手は降りない。とても悲しい。うしろに

部 説 バス通学を 考える

最初にねらいをさだめておいて、隣かうしろにくる。隣にいる場合は、自分の手をやたらと私たちの腰にく

チラリ チクリ

♥二月十四日は、男生徒の待ちに待った聖バレンタインデー。店頭には特製チョコレートがお目見えし、女生徒がはにかみながら買う姿を見かけた。

あなたのもとにはとどきましたか？

♥女の子達の中には渡しそびれた人もいるかもしれませんネ。実は私もそうなんです。でも、片思いもオツなもんですよなえ。

♥ほんとに、片想いつて夢があつていいじゃない？だって、相手の気持ちがどうなのかなあ、なんて考えるだけで楽しいもの。

♥彼に会えるだけでもう一日がすこく楽しくなつたりそれでいて、目と目がパチツなんてことになるはずぐ逃げちゃう、女の子つてかわいと思わない？男性諸君……

♥バレンタインデーとなると、女子も男子もそわそわしてくる。でも、そわそわもしてこない女がひとりいる。それは私だ。片想いの彼がいらないのよ。みなさん片思いでも彼をつくるもんよ。グシユン！！

♥バレンタインの事から話題を変えて、日がたつにつれ、どんどんカッパルができてゆきます。残されてるのは私たち新聞部の女生徒です。男性諸君よ！目を開いて人間再発見しよう。

♥そうです。新聞部にはカワイイ女の子ばかりいるのに、B・Fがいらないのが不思議な話なのです。男性徒よ、ひまがあれば新聞部へいらして下さい。即、入部したくなりませんよ！

♥このように、新聞部員は男子に飢えているのです。私たちを救ってくれる救世主はいないのしら。その人こそ男の中の男なのに。

ホ 工 △

無題

善い子が死ねと天使が空から降りてきてその子を抱いて、

白い翼をひろげて飛んでいきます。

その子の好きだった場所に行つてそこに咲いている花を手に一杯摘んで天国へ持つていきます。

天国では

地上でよりもずっと美しく花が咲くのです。

神様がキスをなさると

その花は歌が歌えるようになるのです。

病気で死んだ子の枕元にあつた鉢植のデージーも枯れてごみの中に転がされていました。

その花も

天使と子供と一緒に天国へ行つて美しい声で歌うのです。

この話アンデルセンだつたと思います……。

反省

はてしなくどこまでもゆく気なのかだが 幸福は身ぢかにあるものだが 幸福だけつかむよう 学ぶがよい 幸福はいつも すぐそばにある

ゲエテ

道のむこう

あのみちのむこうはどうなっているのだろうか そういうおもいにかりたてられ 丘陵地帯をあるきまわつたことがあつた 生涯の涯のおもうのもそれに似ている

高橋 元吉



学生服の **共立**

広島本通電停前
TEL (0822)46-7878(代)

創業80年

- 制服・制帽・徽章・バッヂ●
- カップ・楯・トロフィー・記念品・校旗●

広島本通 **キシヨウ堂**

TEL 48-0901(代)

紳士服・学生服

幼稚園～社会人まで

制服のご用命は専門の店へ！！

制服指定店

学生服の **いとや**

本通り1丁目2-7 ☎48-1338
支店/己斐ひろでん会館3F ☎71-4822
支店/皆実町3丁目配給所前 ☎51-0458
支店/バスセンター街5F ☎25-3221

全国共通図書券も併せて、ご利用下さい。

広島・本通

金正堂

TEL 48-3715(代)

本店/広島市本通5-9
可部店/広島市可部町中野285-5
三越店/広島市胡町5-1 三越5F

我れを鍛えよ!!

〈冬期鍛錬会・校内マラソン大会〉

「自己との戦い」そのことばがびったりという感じの鍛錬会、マラソン大会がそれぞれ一月十七・二十三日、二月八日に行なわれたそれをやりとげた参加者は満足感でいっぱいだった。

第七回校内かるた大会は去る一月十九、二十一日の両日、放課後に行なわれた対戦場所となった茶道室は熱気に満ち溢れていた。

このかるた会は、一年生全クラスから、代表者として男女各二名を選出して、トーナメント式に行なうものである。今年の優勝チームは、G組(城戸君・前田君・堀川さん・松浦さん)であった。二位はI組、三位はD組、四位はH組。残念ながら前年度優勝チームが辞退したため、今年度優勝チームとの対戦はみられなかった。

今回は、上位になるほど大激戦で、最後の一枚になるまで勝敗が決まらないという、応援している者をはらはらさせるような、すば

寒さにもめげず!

〈冬期鍛錬会〉

寒さも一段ときびしくなった頃、一月十七日から一週間、冬季鍛錬会が催された。「運動不足になりやすい冬期に、自主的、積極的に運動し、基礎体力を養成する」という趣旨に基づいて始められた今大会は、今年で第十五回をむかえた。二十四日まで、朝七時半から八時十五分の間、クラブの人はクラブ単位で、クラブ外の人は部外者の参加を認めているクラブかまたは生徒会の指揮で、ランニングやなわとび等を行なった。かぜが大流行したため欠席者も多く、雪が降ったこともあって、例年に比べて、参加者は少ないようだった。

早朝、グラウンドや校外をランニング等している姿は、いかにも若者らしく、見ていてもとてもすがすがしいものだ。また、運動したあとは寒さも忘れるし、あの爽快さは何ものにもかえがたいものだ。それに、参加

した者でないといわからないうような充実感がある。それにしても、参加者七十一名、皆勤者一三二名とは、残念だ。来年はより多くの人の参加を期待したい。この鍛錬会にまったく興味のない人、参加しなかった人、できなかった人は、寒がって家の中にとじこもっていないで、こういう催しにはすすんで参加し、心身を鍛えるべきだろう。

今年の参加者

〽の中は皆勤者数

計	一年		二年		三年		四年	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
49	0	0	0	0	0	0	0	0
20	9	6	6	4	2	2	1	0
54	0	0	0	0	0	0	0	0
24	6	3	3	3	3	3	3	0
68	0	0	0	0	0	0	0	0
98	3	1	2	2	2	2	2	1
48	0	0	0	0	0	0	0	0
08	5	5	5	5	5	5	5	5
35	0	0	0	0	0	0	0	0
69	3	2	2	2	2	2	2	1
17	0	0	0	0	0	0	0	0
08	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0

う。確かに、寒い朝早く起きるのはおっくうだが、寒さを吹きとばすくらいにエネルギーと若さがほしいものだ。そうして鍛えた心身をもって青春を突っ走ってほしい。

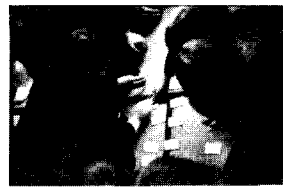
三年皆勤者の皆さん、三年間ご苦労様でした。この鍛錬会のことをよき思い出として、今後の糧として、いつまでも忘れずに頑張ってください。

三年間皆勤者 (27名)

- A組 江波正善・島田一夫
- 渡辺敏正・岡野奈緒美
- B組 植村恭明・角屋彰
- 河内雅行・増岡進・山田和俊
- 岡田玲子・中野千恵美
- C組 河崎賢次・山田道男
- 藤田由香
- D組 なし
- E組 広本和彦・後藤るみ
- F組 本田稷慈・山村健
- 中村明子・安井千枝・若林智子
- G組 五月女良典・林裕之
- 森本好弘
- H組 砂田誠
- I組 土橋一之・峰松敏明

校内かるた会

第七回になる今年のかかるた会は、接戦が多く、応援もそのたびに盛り上がり、すばらしく熱のこもった大会となった。



札を見つめている。応援など全く耳に入らないようである。中には、まるで応援者のように騒いで、見ている者に笑いのうずをおこさせる人もいた。応援風景

らしい対戦が多かった。この点から見て、各クラスの実力の差があまりないといえよう。対戦しているようすを見ていると……。選手たちは、真剣なまなざしではさまざまであり、そのクラスの雰囲気や応援にも実によく現われていた。あるクラスは、たくさんの人が応援に来て、自分のクラスの選手が札を取ると、「ワー

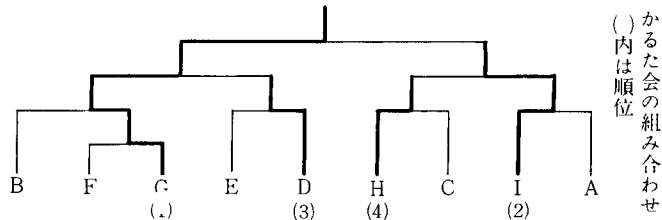
ッ」と歓声をあげる。また、数えるほどしか応援にこないで、選手が札を取ると、拍手がばらばらと聞こえてくるというクラスもあった。歌を読まれた先生が

走る! 〈校内マラソン大会〉



栄光へダッシュ

去る2月8日、太田川放水路で、第26回校内マラソン大会が開催された。曇り空ではあったが、マラソンをするには最適だった。全生徒は、大芝水門のところ集まり、先生の諸注意を聞き、準備体操をした。





やった!! ゴールイン。

このとき、番号札をもらわなくて、先生やみんなに迷惑をかけた人もいる。女子の200番ぐらいのところから男子もゴールしはじめた。女子とはちがって、すさまじかった。みんな苦しそうだ。

走ったことはなんでもないというような顔をしている人もいるし、疲れているような顔をしている人もいた。

しかし、たとえ速くなくとも、完走することがどんなに気持ちいいことか。そんなことをこのマラソン大会で感じたのではないだろうか。

しかし、たとえ速くなくとも、完走することがどんなに気持ちいいことか。そんなことをこのマラソン大会で感じたのではないだろうか。

〈成績〉

- 男子 完走者 三六一名
- 1位 石 本 章(2I)
- タイム 三十五分十七秒
- 2位 上熊秀保(2A)
- 3位 原田優次(1A)
- 4位 田所英記(2D)
- 5位 岩根徳明(1F)
- 6位 神田一宏(2E)
- 7位 浜野敏光(2B)
- 8位 斉藤哲也(1G)
- 9位 出田裕二(1F)
- 10位 大島 正(2B)
- 11位 二又篤太郎(2G)
- 12位 坂本勝哉(2E)
- 13位 奥村宏一郎(2H)
- 14位 上原一崇(2E)
- 15位 奥村雅之(1E)
- 女子 完走者 三一九名
- 1位 横川幸子(2A)
- タイム 二二分十二秒
- 2位 川崎典子(1F)
- 3位 勝田純江(2B)
- 4位 坂原恵子(1J)
- 5位 笠岡知世(1D)
- 6位 森兼史子(2G)
- 7位 竹林佳江(1B)
- 8位 溝入啓子(1A)
- 9位 橋本尚子(2G)
- 10位 佐々木満登香(1I)
- 11位 富岡いづみ(1H)
- 12位 川島美子(1I)
- 13位 三上圭子(2C)
- 14位 斉藤友枝(1B)
- 15位 田中久美子(2C)
- 上位入賞 おめでとう!

編集後記

◎新聞を読むことは容易にできることだけど、いざ作ってみると、なかなかむづかしいことだと思った。卒業生のみなさんには、すみずみまで読んでいただきたい。(リリ)

◎まさにそのとおりだ。いろいろと小さな事に意外と手がかかった。とくに広告など断わられたり、文句を言われたり、試練の道であった。つらかった。(さお)

◎冬のさむい中を、暗くなるまで、かよわい八人の女性徒があーでもないこーでもない、ありったけ(カラッポ?)の知恵をしばらく出し頑張った。(愛)

◎先輩はいないし、はじめての体験。広告を取りにいつてきつい事言われた時はとてもショックだった。でも力を合せて頑張ったことは、大きな収穫だったと思う。

◎ジャン(十二月下旬)ムム(一月中旬)アリヤ(二月下旬)ウワツ(二月下旬)ホツ(現在)私の新聞発行にあたっての気持ちの移り変わりです。(OKO)

◎やっとな新聞発行までこぎつけた。ついにやっとなぞ!先輩。発行を終えて私は思う。絶対に新聞社には入社しないと。(RIKO)

◎一年生だけで心細かったけれど、私たち八人で作った最初の新聞/活字になってみると、なんとなく、てれくさい感じも……。協力してくださった皆さん、ありがと。(くみ)

◎新聞をもらっても、ざっと目を通すだけでよく見なかった私が、今度は作る側になるなんて!でも、作って初めてその苦労が身にしみた。(深雪)

ソフトクリーム
クリームぜんざい
和洋菓子

池田製菓

広島市観音本町1丁目20-1
TEL 32-9600

味自慢
中華そば
豊坊

写真部

●カメラのないあなた
●美人でないあなた
●ハゲでないあなた
写真部へはいりまSHOW
(特に女性募集)
やさしく現象のしかたをおしえます
2・A 田中

急募!
新聞部員

ペンが
君を呼んでいる
大歓迎!!